学会発表_2023年度

タイトル	発表者・共同演者	学会等名称	発表日	開催場所
ミロガバリンの中枢神経系関連有害事象に関する観察研究ープレガバリンからの切り替え症例における検討-	武道涼平,本間雅士,太田智博,平塚公己,中込 梢,川野千尋,平山武司,金井昭文,尾鳥勝也	第16回日本緩和医療薬学会年会	2023. 5. 27	神戸
フォーミュラリーが作成できる薬剤師の育成を目指して: 北里大学病院実務実習での試み	岩澤真紀子	第25回日本医薬品情報学会総会・学術大会	2023. 6. 10	京都
リネゾリドの血中濃度管理の必要性について	小松敏彰	第39回日本TDM学会・学術大会	20236. 25	京都
Research on information used in the development of pediatric drugs in Japan: Utilization of pharmacokinetic information.	Mika Maeda, Wakana Kuwano, Mami Suzuki, Michiru Ochiai, Masako Asou, Masahiro Kobayashi, Katsuya Otori, Yuji Kumagai	The 9th China-Japan Joint Meeting of Basic and Clinical Pharmacology	2023. 7. 24	上海
過去7年に実施した臨床研究プロジェクトマネジメント ワークショップ参加者へのアンケート調査報告〜学びの サイクルを回すために〜	菊地佳代子,岩田香苗,佐藤隆,高木佳子,長尾 典明,堀江奈穂,丸本芳雄,佐藤友佳,中川敦夫	ARO協議会第10回学術集会	2023. 8. 25	東京
薬局薬剤師が病院研修に参加する有用性の検討	中村みすず,勝呂美香,内藤友博,寺山香織,近藤留美子,厚田幸一郎,尾鳥勝也	第11回日本くすりと糖尿病学会学術集会	2023. 9. 2	神戸
簡易懸濁法対象医薬品の崩壊懸濁性に対するとろみ調整 用食品の影響	春日井公美,小椋朱莉,尾鳥勝也	第4回日本服薬支援研究会/第16回簡易懸濁 法研究会学術講演会・総会	2023. 9. 3	Web
医師主導治験におけるプロジェクトマネージャーと実施施設CRCとの情報共有の試み〜今後の改善に向けて〜	松下知司,堀池篤	第23回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2023 in 岡山	2023. 9. 16	岡山
がん薬物療法に伴う口腔粘膜炎に対して処方された薬剤 の使用実態調査	寬, 佐々木寿子, 佐々木治一郎, 尾鳥勝也	第67回日本薬学会関東支部大会	2023. 9. 16	東京
よる便秘発生状況の後方視的観察研究	伊藤美南,菅原充広,稲野寛,米山大志,毛利順 一,尾鳥勝也	第67回日本薬学会関東支部大会	2023. 9. 16	東京
いかに「精神薬学会認定薬剤師」を取得するか!	椎崇	第7回日本精神薬学会総会・学術集会	2023. 9. 17	岡山
度)	澤田寬之, 小泉亮輔, 田所宙, 蓮池直輝, 原島匠美, 藤本愛里, 神原大輔, 佐藤克哉, 大岡元	第56回日本薬剤師会学術大会	2023. 9. 18	和歌山
抗うつ薬服用後のHbA1c上昇例と非上昇例における患者 背景の比較	飛田夕紀,大石智,稲田健,尾鳥勝也,平山武司	第33回日本臨床精神神経薬理学会学術集会	2023. 9. 28	松山
ICU症例におけるバンコマイシンの急性腎障害と早期AUC との関連性	石郷友之,藤居賢,伊部裕太,吉田博昭,田中宏明,海老原文哉,丸山拓実,鈴木絢子,佐村優,南雲史雄,小松敏彰,冨澤淳,詫間章俊,千葉博暁,榎木裕紀,田口和明,浜田幸宏,西圭史,松元一明,福土将秀	第17回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総 会	2023. 10. 28	名古屋
医薬品開発における薬剤師の貢献のあり方~CRCの視点から~	山本明子	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 3	仙台
北里大学病院実務実習におけるフォーミュラリー演習の 取り組み	岩澤真紀子	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 3	仙台
新生児を対象としたバンコマイシンの母集団薬物動態解 析および既存モデルとの予測性比較	赤間田悠刀,小松敏彰,尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 3	仙台
機械学習を用いた簡易懸濁法による経管投与可否の予測	友田吉則, 小林昌宏	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 3	仙台
小児集中治療室における薬剤師の役割~未来ある子ども たちを救うためにできること~	小川隆弘	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台

学会発表_2023年度

タイトル	発表者・共同演者	学会等名称	発表日	開催場所
がん専門薬剤師の薬学的介入のポイント〜臨床・画像検査の有効活用と患者の訴えから一歩踏み込んだ提案〜	平塚公己	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
耳鼻咽喉科・頭頸部外科手術患者での手室薬剤師による 術後感染予防抗菌薬の処方提案効果:単施設後方視的観 察研究	北川遼,冨澤淳,瀬戸良教,小川隆弘,小松敏 彰,山下拓,尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
バンコマイシン感受性の腸球菌血流感染症に対するバン コマイシンの効果指標の検討	小松敏彰, 内藤綾麻, 赤間田悠刀, 二本柳伸, 尾 鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
タゾバクタム・ピペラシリンとセフェピム単独投与時に おける腎機能への影響評価	小原菜美,小松敏彰,赤間田悠刀,白津和慶,尾 鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
アナモレリン塩酸塩と六君子湯が悪液質に及ぼす効果の 影響調査	嶋田真帆,稲野寛,山本悠樹,瀬戸良教,太田智博,椎崇,尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
病院薬剤師職員教育システムの構築(第4報)-クリニカルラダー運用後の課題-	長﨑郁美,稲野寛,婦川貴博,山本悠樹,坂倉智子,尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
簡易懸濁法施行時におけるシリコーン油及び温度が与える回収率への影響と物理化学的性質の関係	長﨑裕也, 友田吉則, 宮坂優人, 小松敏彰, 春日井公美, 尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
抗がん薬誘発性末梢神経障害に対するインクレチン関連 薬の効果検討	宮川真由子,稲野寛,山本悠樹,瀬戸良教,香取祐介,尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
北里大学病院の実務実習におけるフォーミュラリー教育 プログラムの導入	岩澤真紀子,春日井公美,菅原充広, 尾鳥勝也	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 4	仙台
薬剤師専用のインシデント入力画面の設置によるメディケーションエラー防止に向けた取り組み(第1報)	富澤淳,松岡陽子,宮坂優人,神一夢,田村和 敬,坂倉智子,尾鳥勝也,箱田美知恵,荒井有 美,内山勝文	第18回医療の質・安全学会	2023. 11. 25	神戸
日本におけるバイオ後続品開発に用いられた情報に関す る調査研究	鈴木麻文,前田実花,尾鳥勝也,熊谷雄治	第44回日本臨床薬理学会学術総会	2023. 12. 15	神戸
肥満とバンコマイシン投与に関連した急性腎障害との関係	小林昌宏, 奥脇達也, 菊地理乃, 友田吉則, 小川 萌花, 春日井公美, 瀬戸良教, 冨澤淳, 尾鳥勝也	第3回日本腎不全合併症医学会学術集会・総 会	2024. 2. 18	大分
NK ₁ 受容体拮抗薬ホスネツピタントのホスアプレピタント及びアプレピタントに対する有効性・安全性に関する 比較検討	稲野寛,森元能仁,北川遼,渋谷映人,中込梢, 太田智博,安藏優里,宮内利佳,庄野あい子,渡 部一宏,尾鳥勝也	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会	2024. 2. 24	名古屋
急性中毒におけるデキストロメトルファン及び活性代謝 物の汎用的血中濃度測定系の確立	友田吉則,小林昌宏	第49回白金シンポジウム	2024. 2. 28	東京
寄附講座 薬剤師地域連携講座の活動報告	勝呂美香,近藤留美子,厚田幸一郎,尾鳥勝也	第49回白金シンポジウム	2024. 2. 28	東京
保険薬剤師のハザーダスドラッグの調剤に関する実態調査	齋藤栄, 荒川亮, 野田政充, 堀野忠夫, 町田充, 渋谷清, 青木学一, 尾鳥勝也	日本臨床腫瘍薬学会学術大会 JASP02024	2024. 3. 3	神戸
腎機能低下患者におけるスルファメトキサゾール・トリメトプリム配合錠の予防投与量を検討した症例	内川実咲,小泉朱乃,山本悠樹,尾鳥勝也	第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
北里大学病院における薬剤総合評価調整加算および薬剤 調整加算算定時の減薬薬剤に関する実態調査	新妻知己,山本悠樹,稲野寛,尾鳥勝也	第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2023. 3. 9	千葉
下部消化器外科手術における術後感染予防抗菌薬の適正 使用に向けた手術室薬剤師の処方提案効果:単施設後方 視的観察研究		第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
医薬品情報一元管理システム JUS D.I. 導入後の利用者 満足度調査と今後の活用方法に関する検討	真々田直樹,米山大志,奥脇達也,田中裕大,菅原充広,尾鳥勝也	第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
同時化学放射線療法中の子宮頸癌患者に対して栄養介入 し治療強度を下げずに治療を完遂できた一例	池上彩花,鈴木麻文,平塚公己,長崎郁美,宮坂 優人,尾鳥勝也	第13回レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
食事摂取量やアミオダロンとの薬物間相互作用を考慮し ワルファリンの投与量設計を行った一例	太田彩美,小松敏彰,小原菜美,尾鳥勝也	第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
ミコナゾールロ腔用製剤開始に伴い他職種で協働し、薬 物間相互作用を踏まえ薬物療法を影響した一例	平野吠, 膀凸美省, 尾馬膀也	第13回日本薬剤師レジデントフォーラム	2024. 3. 9	千葉
低体重 (BMI<18.5) におけるバンコマイシン投与に関連した急性腎障害:傾向スコアマッチング分析	奥脇達也,小林昌宏,菊地理乃,友田吉則,小川 萌花,春日井公美,瀬戸良教,冨澤淳,尾鳥勝也	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
医薬品全件マスタと持参薬カルテ記事のテンプレート化 が持参薬関連インシデントに及ぼす影響	松岡陽子,田中莉乃,宮坂優人,冨澤淳,神一 夢,坂倉智子,婦川貴博,菅原充広,平山武司, 荒井有美,内山勝文,尾鳥勝也	日本薬学会第144年会	2023. 3. 29	横浜

学会発表_2023年度

タイトル	発表者・共同演者	学会等名称	発表日	開催場所
中等度痩せ (BMI<17.0) におけるバンコマイシン投与に 関連した急性腎障害: 傾向スコアマッチング分析	菊地理乃,小林昌宏,奥脇達也,友田吉則,小川 萌花,春日井公美,瀬戸良教,冨澤淳,尾鳥勝也	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
	小林昌宏, 奥脇達也, 菊地理乃, 友田吉則, 小川 萌花, 春日井公美, 瀬戸良教, 冨澤淳, 尾鳥勝也	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
によるミコフェノール酸AUCの推定	日高菜々花,小林昌宏,奥健志,東野俊洋,山岡 邦弘	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
OTC医薬品販売におけるICTの活用~日本の現状と課題~	長谷川洋一,城祐一郎,今井志乃ぶ,菊池千草, 岩澤真紀子,赤川圭子	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
OTC医薬品販売におけるICTの活用〜海外の現状および法制度から考える日本の課題〜	赤川圭子,岩澤真紀子,菊池千草,今井志乃ぶ, 長谷川洋一,城祐一郎	日本薬学会第144年会	2024. 3. 29	横浜
	宮内利佳,稲野寛,森元能仁,北川遼,渋谷映 人,中込梢,太田智博,安藏優里,庄野あい子, 廣原正宜,尾鳥勝也,渡部一宏	日本薬学会第144年会	2024. 3. 30	横浜
薬学生を対象としたChatGPTが教育へ与える影響についての調査:テキストマイニング	前川遥菜,小林昌宏,岩澤真紀子,尾鳥勝也	日本薬学会第144年会	2024. 3. 30	横浜